

## 卒業生 就労状況調査〔大学〕

### 1. 就職していますか

	卒後 3年	卒後 1年	計
A. はい	30	48	78
B. いいえ	1	4	5
計	31	52	83

### 2. 「A. はい。」【職種】

	卒後 3年	卒後 1年	計
営業・販売	2	6	8
事務	3	6	9
サービス	2	2	4
教員	2	7	9
保育士・幼稚園教諭・保育教諭	0	0	0
消防・保安	8	7	15
社会福祉士・精神保健福祉士	0	0	0
介護福祉士	0	0	0
介護職	0	0	0
支援員・指導員	2	1	3
臨床検査技師	3	4	7
臨床工学技士	1	2	3
言語聴覚士	4	1	5
栄養士・管理栄養士	0	6	6
調理	0	1	1
心理士	0	1	1
その他	3	4	7
計	30	48	78

### 3. 雇用形態

	卒後 3年	卒後 1年	計
正社員	29	44	73
契約社員	1	2	1
派遣社員	0	0	2
アルバイト	0	2	2
計	30	48	78

### 4. 継続・移動について

	卒後 3年	卒後 1年	計
卒業時と同じ就職先	17	32	49
卒業後に就職した	2	2	8
転職した・転職予定	6	0	9
計	25	34	59

### 5. 「B. いいえ」現状は

	卒後 3年	卒後 1年	計
大学院に在学中	0	0	0
大学・短大に在学中	0	3	3
専門学校に在学中	0	0	0
留学・インターン・ワーホリ	0	0	0
就職しない（家事手伝い）	1	1	2
就職活動中	2	0	2
公務員等の志願準備中	0	0	0
その他	2	2	4
計	5	6	10

## 6. 離職経験の有無

	卒後 3年	卒後 1年	計
A. 離職経験あり	7	4	11
B. 離職経験なし	24	46	70
計	31	50	81

## 7. 「A. 離職経験あり」の理由

	卒後 3年	卒後 1年	計
より魅力ある仕事があった	3	2	5
学んだことや資格が活かせない	1	2	3
労働時間が長い	0	0	0
健康上の理由	0	0	0
待遇が悪い	0	1	1
職場の人間関係	0	2	2
家業を継いだ	1	0	1
結婚・介護等により継続が困難	1	0	1
仕事がつまらない・難しい	0	1	1
職場の将来性に不安を感じた	0	3	3
自分の人生の将来を考えて	1	2	3
初めから短時間の仕事のみだった	0	0	0
会社の都合にて	0	0	0
その他	2	1	3
計	9	14	23

## 8. 「今の仕事」と「学び・専門性」との関連（5段階評価）

	卒後 3年	卒後 1年	計
5 直結	15	21	36
4 概ね関連	5	7	12
3 業務内容により関連	5	10	15
2 あまり関連していない	0	4	4
1 全く関連していない	2	5	7
計	27	47	74

## 9. 大学で学んだことにおいて、実社会で役に立った科目

科目名	卒後 3年	卒後 1年	計	
経済学	1		1	福祉
障害者福祉論Ⅰ	1		1	福祉
障害者福祉論Ⅱ	1		1	福祉
医用治療機器学		1	1	福祉
臨床医学総論		2	2	福祉
コミュニケーション技術		1	1	福祉
臨床検査技師関係の科目全て	1	1	2	管栄
生理機能検査学	1	1	2	管栄
ビジネスマナー		1	1	管栄
経済学		1	1	管栄
臨地実習		1	1	管栄
給食経営管理論		5	5	管栄
生物学		1	1	管栄
臨床栄養学		1	1	管栄
臨床栄養活動論		1	1	管栄
救急救命士の科目全て	2	2	4	心理
教職実践演習（中・高）	1		1	心理
失語症学	3		3	心理
嚥下障害学	2		2	心理
構音障害学	2	1	3	心理
シミュレーション実習	2	1	3	心理
高次脳	1		1	心理

言語発達障害学	1	1	2	心理
神経心理学	1		1	心理
心理療法技法論	1		1	心理
教育心理学	1		1	心理
カウンセリング論	1		1	心理
就業力基礎		1	1	心理
言語聴覚分野〔難聴について〕		1	1	心理
心理学概論		1	1	心理
インターンシップ		1	1	心理
産業・組織心理学		1	1	心理
発達心理学		1	1	心理
基礎ゼミナール		1	1	心理
教育心理学		1	1	心理
集団心理		1	1	心理
特別支援教育系 全科目	1		1	子発
専門科目全般		1	1	子発
絵本の世界		1	1	子発
	24	33	57	

10. 学生就職課は、卒業生の就職・転職相談ができることの認知

	卒後 3 年	卒後 1 年	計
A. 知っている	14	22	36
B. 知らなかった。	17	30	47
計	31	52	83

11. 在学中のキャリア支援で役に立ったこと

	卒後 3 年	卒後 1 年	計
学科のゼミや専門科目	18	28	46
教養に関する科目	8	15	23
就職ガイダンス・業界研究会・学内説明会・公務員	4	10	14
個別相談・書類添削・面接練習	5	12	17
専門資格担当教員による指導・アドバイス	8	10	18
その他	1	2	3
計	44	77	121

※専門科目担当教員による指導・アドバイス	幼教	内田先生、杉山先生、高岡先生
	福祉	田上先生、古川先生2、福井先生
	管栄	多和田先生、デュアー先生、篠田先生、長屋先生、森田先生、山本先生、平光先生、木村先生
	心理	大浦先生、國枝先生、野口先生、阿部先生、野本先生2、有川先生、池田先生
	子発	脇田先生

1 2. 卒業生として振り返ると、就職活動に必要なことは何か

	卒後 3年	卒後 1年	計
やりたいこと、できることを考える	10	33	43
自己分析	15	30	45
筆記試験対策	13	13	26
面接対策・マナーの習得	12	28	40
インターンシップや見学	7	18	25
ナビ活用（マイナビ・リクナビ等）	2	9	11
評価される「履歴書」の作成	4	5	9
相談／家族・親せき・友だち等	5	14	19
相談／学生就職課や担任・専門教員	8	13	21
相談／ハローワーク・就職支援アドバイザー	5	4	9
その他	2	1	3
計	83	168	251

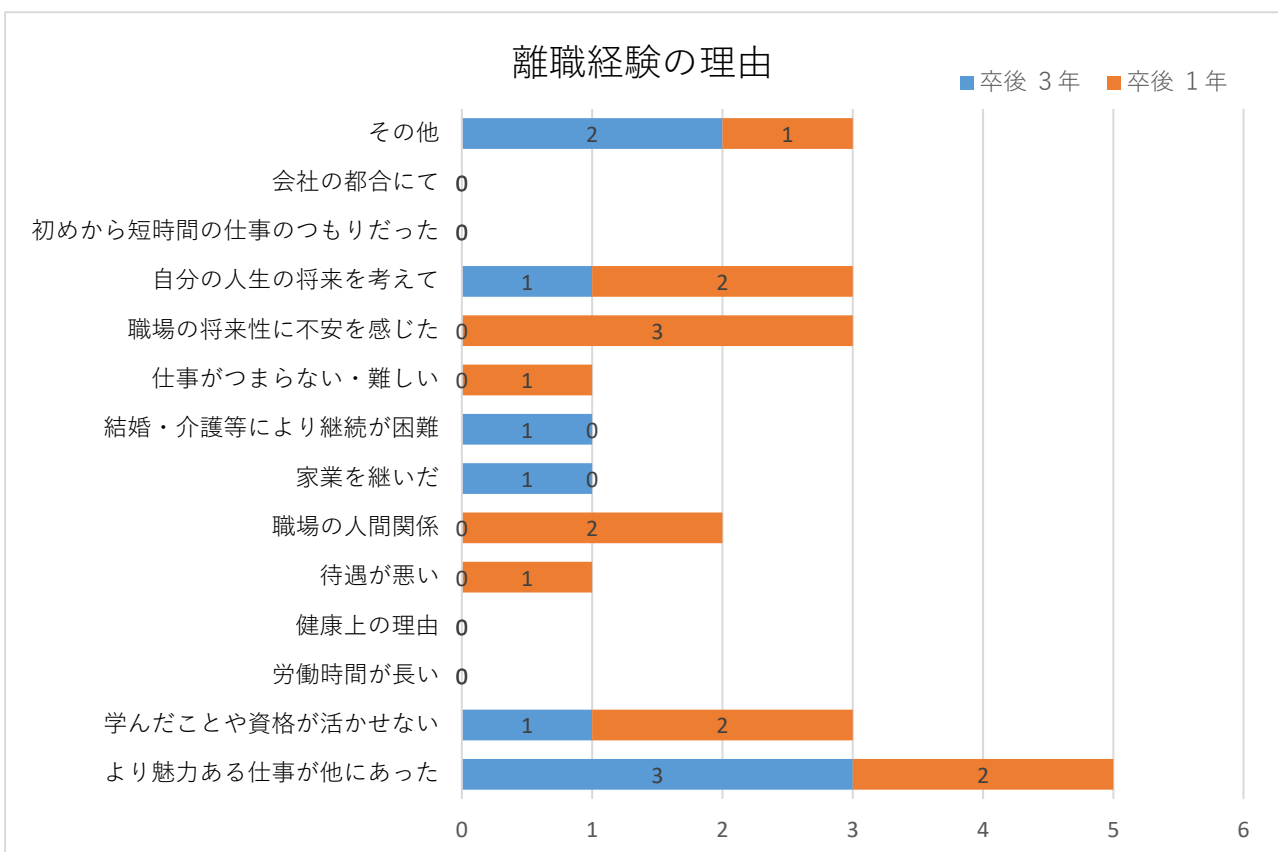
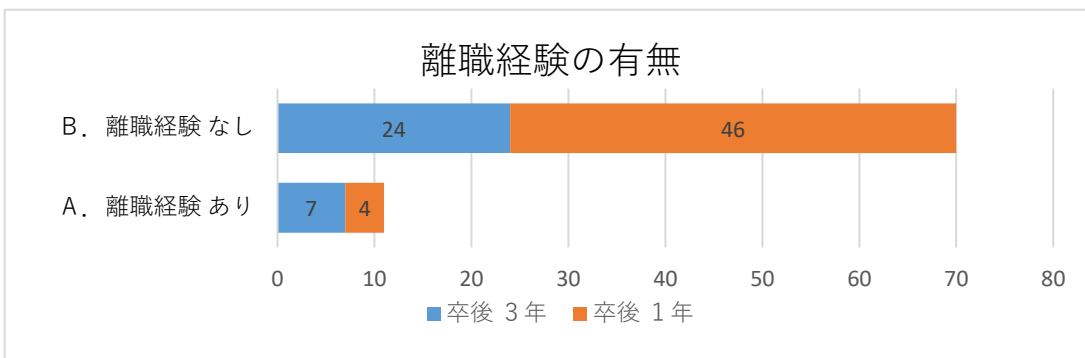
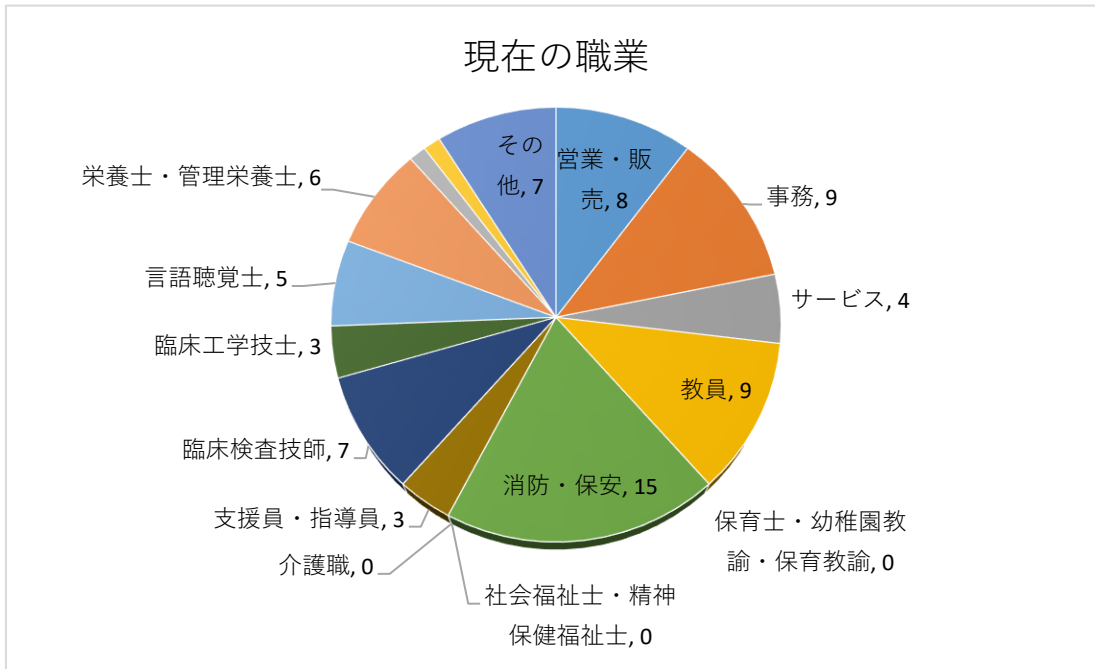
1 3. 在学生へのアドバイス・メッセージ

	卒後 3年	卒後 1年	計
福祉 早めに動いた方がいいと思います。	1		1
福祉 国家資格勉強や就活は、早めに取り組むことをおすすめします。	1		1
福祉 不安があれば一人で抱え込まず、誰かに相談してね！		1	1
福祉 自分のやりたいことをしよう。		1	1
福祉 不安や悩みがあれば周囲の人に相談することが大切だと思います。 自分に合った進路を見つけいってください。		1	1
管栄 臨床検査技師志望で頭が良い人は、病院でまずチャレンジすることをお勧めします。	1		1
管栄 大学1・2年生の頃から進路について考えることが大事。	1		1
管栄 やりたいことを明確にしてから就活に臨む!! 自分の向かいたい場所が曖昧なまま面接に臨むと本気度が伝わらないし、実際に働き出してからやっぱり違ったと感じてしまって長続きしません。ステップアップできる職場を見つけることが大事です。		1	1
管栄 できるだけ早い段階で動いた方がいいと思います。 相談やナビ活用はした方がいいと思います。		1	1
管栄 面接対策はしっかりしてください！		1	1
管栄 インターンシップや見学や就職説明会に参加をしておく、自分により良い情報が沢山もらえます。自分でwebなどで調べることも良いと思いますが、その場でしか聴けない社員の方のお話しなどがあるため、積極的に4年生になる前から就活を行なってほしい。		1	1

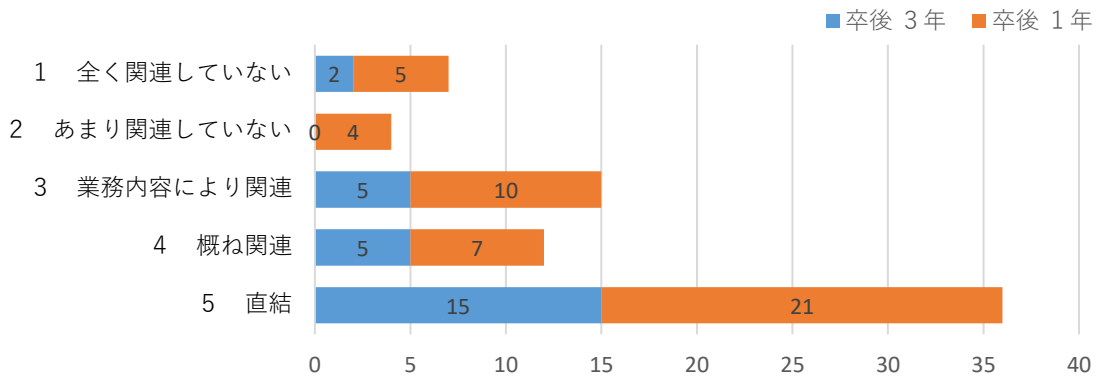
管栄	理不尽なこともあるが、生きていくうえで働いてお金を稼ぐことは必要なことと割り切って取り組むしかない。 就活・資格勉強で忙しいと思うが、働き始めると今より勉強時間・自由な時間が無くなるため、今、学生である期間を大切に過ごすべき。		1	1
心理	色々な知見をひろげること	1		1
心理	社会人としてのマナー、学生ではなくなるということをわかったうえで社会へ出てください。	1		1
心理	働く上で自分は何がいちばん重要なのかをアルバイトなどで知っておくと、働いていてブレがないと思う。また、将来設計を考えておくとより良い。	1		1
心理	就職試験対策や進路設定にた対して、詳しくわからない部分もあり、どこか適当に済ませてしまう部分もあったので、より現実的なイメージを持てるよう、卒業生講話などの機会がもう少しあれば良かったなと個人的には思いました。	1		1
心理	学生のうちに色々な世界を聞くのではなく、見る。その方が良いです。	1		1
心理	どんな雇用形態であろうが働いていることにいみがあるので、幅広い選択ができるような視点を持つと就活も楽にとりくめるのではないでしょうか。	1		1
心理	大変だと思いますが頑張ってください。	1		1
心理	視野を広く持つことで、自分でも気づいていなかった得意なことや、適性、やりたいことに出会えると思うので、絶対にこれがやりたい！という夢や目標がないという方は、はじめは幅広い業種をみることをお勧めします。 どの分野に就職しても、どのような仕事であっても必ず人と関わって仕事をするようになります。その点、心理学で学んだ人の心理や、人との関わり方についての知識は、必ず活かせる部分があるので、自信をもって就活してほしいです！	1		1
心理	色々な情報（仕事内容、休日、給与など）があるとは思いますが、最初から1つの分野には絞らず、就活イベントにたくさん参加してみてください。思ってもいない道が見つかったりします。そこの中でピ！ときた企業・業界から調べて進めていくことも全然アリだと思います。頑張ってください!!		1	1
心理	夢に向かって頑張ってください!!		1	1
心理	自分のやりたいことを全力でできるように勉強、情報収集等を頑張ってください！		1	1
心理	就職先の選択肢を公務員だけに絞りすぎないこと（病院や他の企業など就職セミナーに参加して参考程度でもよいので幅広く見ておく）		1	1

心理	<p>学業との両立は大変だと思いますが一般企業に就職したい場合、就職したい業界・会社のインターンシップに参加してみてください。インターンシップから選考に進めることが多いです。また合同説明会などに育のもオススメです。インターンシップから選考の場合は面接時期が早いことが多いので、早く内定が貰えます。内定が早く貰えると心に余裕が生まれるので第3～5希望の会社を早めに受けてみてください。チャンスは掴めるときに掴んでください。</p>		1	1	
心理	<p>資格を活かした職種（公認心理士や管理栄養士等）でない限り、今、学んでいる分野を直接活かせることはほぼ無いです。専攻分野に関係のある業界より自分自身に合ってそうな業界を選んでください。</p>		1	1	
心理	<p>就職活動や就職後も勉強ができるできないよりコミュニケーション能力や自発性の方が重要だと感じます。頭のよし悪しを全く見ないわけではありませんが、今まで自分が何をしてきたか、何を自分から行動したか、自分がどんな考えを持っているかが重要だと思います。就職後も勉強が出来る人は先を見通す力があると感じますが、それよりも1年目は自分からわからないことを聞きに行くことや自分の考えを伝えることができるかと評価されていると感じます。</p>		1	1	
心理	<p>インターンシップでは、上司にしたい人を探そう</p>		1	1	
子発	<p>がんばってね。</p>	1		1	
子発	<p>やってみないと分からないことだらけなので、ぜひいろいろな職業に目を向けてみてください。</p>		1	1	
子発	<p>職の選択肢を1つに絞り込みすぎないで、学んだことを活かせる仕事を第3候補くらいまで考えておくと、少し試験に対して楽に取り組めると思っています。私の場合、教員採用試験1次が全て受からなかったときには放課後等デイサービスに就職か私立の特支を受けようと、採用試験勉強しながら同時に調べていました。</p>		1	1	
計			13	18	31

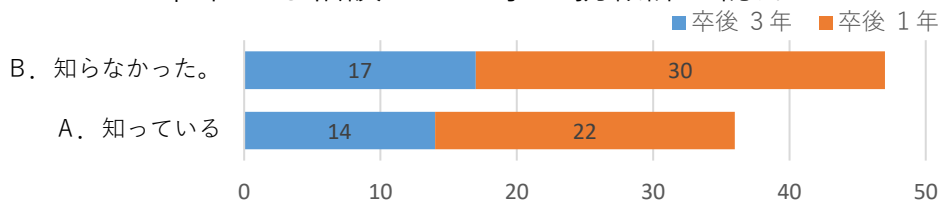
## 卒業生 就労状況調査〔大学〕



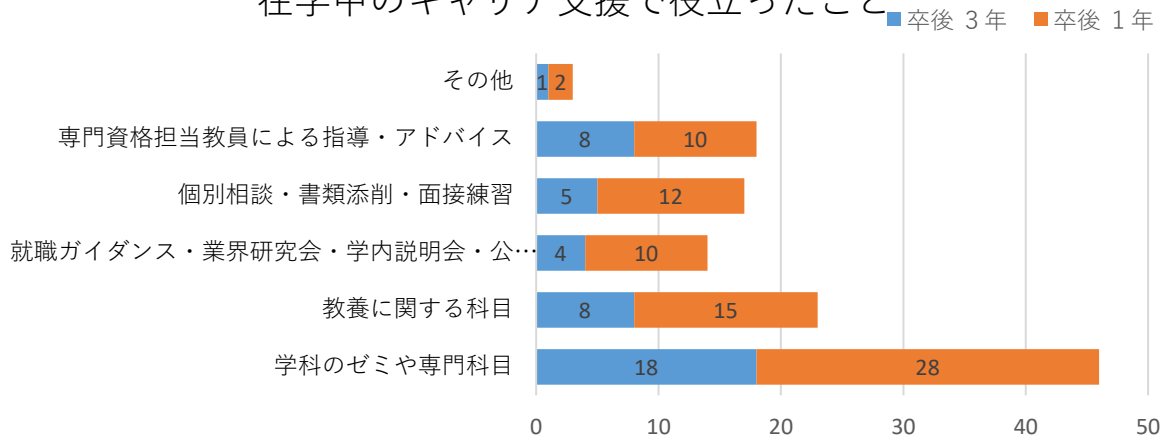
## 今の仕事と学び・専門性との関連



## 卒業生も相談できる学生就職課の認知



## 在学中のキャリア支援で役立ったこと



## 就職活動に必要なことは何か

